

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	なないろHome			
○保護者評価実施期間	令和7年 4月 1日		～	令和8年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17人	(回答者数)	8人
○従業者評価実施期間	令和7年 4月 1日		～	令和8年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12人	(回答者数)	10人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 4月 6日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小学生や中学生の子どもたちの学校が終わる前に来所するので、スタッフの人員を多く割くことができている。また、少人数で広いスペースを利用できています。	未就学児用の椅子を使用するなど、小さなお子様でも活動できるように環境設定をしています。	未就学児用のおもちゃが少ないので、低年齢の子どもたちが楽しく遊ぶことができるおもちゃを導入したいと思います。
2	未就学児の利用者が小学生に上がる際に、事業所を変更せず同じ事業所を利用できます。	年長の時期から少しずつ小学生のクラスに移行して、小学生に進学する前から新しい環境に慣れることができます。	未就学児と小学生と一緒に関わって活動できる遊びを増やしていきたいと思っています。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動の固定化	現在未就学児と小学生の活動時間は違いますが、活動内容は似通っています。	未就学児のみ行っている活動プログラムもありますが、小学生と同じ活動内容であることも多いため、未就学児に合わせた活動内容を企画して行いたいと思います。
2	未就学児の利用日に同じ年代の子どもが少なく、同年代との関わりが少ないことがあります。	送迎ルートで利用曜日を決定することが多く、別々の曜日に未就学児の利用者がばらけてしまっています。	送迎ルートの見直しを行うとともに、同年代以外の関わりとして、未就学児と小学生との関わりを増やしていきたいと思っています。
3			